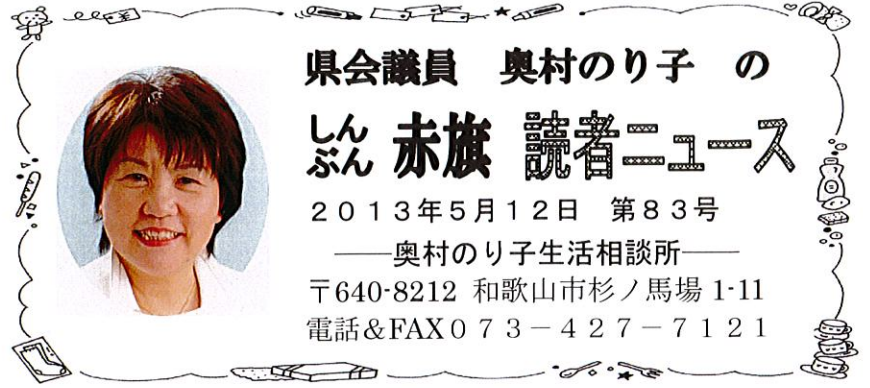


県会議員 奥村のり子の  
しん 赤旗 読者ニュース

2013年5月12日 第83号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
電話&FAX 073-427-7121



納得できない…御坊産廃の許可

5月7日、御坊市の森岡産廃の中止を求める塩屋の会と、産廃連絡会の県交渉に同席させていただきました。県は昨年度末の3月25日ギリギリに県内初の産業廃棄物処理施設（管理型最終処分場及び破砕施設）の設置と林地開発を許可しました。住民の産廃施設設置反対署名も提出されている中で、突然の記者発表に会のみなさんや私も驚きと怒りでいっぱいです。これまで対応されてきた担当部の役職者（部長・課長・班長）すべての方が新年度に異動になってしまったため、これが土壌にしみこまないよう

会のみなさんにとって、とても納得できるものではありません。管理型は石やコンクリートの瓦礫類やガラスや石膏ボードなど産業廃棄物8品目を埋め立てするものです。その際汚染水は異動になってしまったため、これが土壌にしみこまないよう

原発漏水事故の原因も不明なのに「安全」と言えるか

の日は新任の課長・班長などの出席でこの間の許可に至った経緯について説明を求めました。

“トバク政治”や改憲ノー！  
歴史の逆走を打ち破ろう

原やすひさ メーデーで決意表明

お集まりのみなさん、こんにちは。参議院選挙をめざして和歌山県内をくまなく巡っています。日本共産党の原やすひさです。

銀行が持っている国債を、日銀がお札を大量に印刷して買い取ってやるといいます。タコが自分の足を食べているのと同じです。たいへん危険なところに足を踏み入れています。ひと昔前は、銀行が持っている国債を買い取るやり方は、日銀の火遊びだとさんざん批判されたものでした。いまやっているのは、火遊びどころか放火魔と同じです。人の道、経済の道を外れています。こんなトバク政治のもとで、どれだけ多くの人々が泣いているでしょうか。

平和憲法を変えようという動きも、そうです。あの戦争から68年が過ぎました。昨日も、あの戦争で兄弟を4人もなくしたという方と話をしました。80年の人生で、あんなに辛いことはなかったといえます。

戦後のこの68年間、私たちの日本は、戦争でただの一人も殺していないし、ただの一人も殺されていないんです。こんな国は世界で珍しいんです。政治的な立場の違いを超えて、戦争だけはしたらあかん



と、この気持ちを一つにして、それだけはおかんとがんばってきたいんです。その中心に憲法9条があったんではないでしょうか。平和の人類史をリードしてきたんです。歴史を後もどりさせる企みを、労働者と国民の団結の力で打ちやぶろうではありませんか。（参院選挙区候補）

5月10日 近畿いっせい街頭宣伝 地域訪問  
11日 街頭宣伝  
12日 We Love 憲法、平和行進  
13日 党内会議  
14日 地域訪問  
15日 調査  
16日 県議団会議、庁内都市計画説明会 無料生活相談 地域訪問

のり子の日記 (主なもの)

憲法記念日の宣伝

5月3日の憲法記念日に奥村県議と一緒に宣伝カーを走らせ、憲法改悪反対を訴えました。その後和歌山駅西口で憲法9条を守る和歌山弁護士会の皆さんが開いた集会に奥村さんともに参加しました。集会は、署名集めとハンドマイク宣伝を一時間半行った後、デモ行進に出発しました。「9条の会」の皆さんなど多くの団体が参加されていましたし、ハンドマイクも3カ所同時に持って、世界に誇れる9条をなんとしても守るんだという思いがヒシヒシと伝わる集会でした。

今、憲法96条の改定が言われていますが、そもそも憲法は国民を守るために、その時々々の権力者を縛るためにあるものです。

党市・青年部長  
中村 朝人

世界に誇れる憲法だから守りたい！

戦後、自由と民主主義、国民主権が実現しましたが、それをその時々々の権力者がないがしろにしない為に憲法があるわけです。ですから、憲法改定の要件を引き下げようというのは、筋違いですし、96条で国会議員は憲法の尊重と擁護が記されているわけですから、政府自身が憲法を改定しようというのは、その事自体憲法違反になるわけです。変えなくて当たり前ですし、決して日本が特別変えづらい訳ではありません。変わっていないのは、それだけ成熟した憲法だということではないでしょうか。

私は、変わっていない事に誇り持つべきではないかと思えます。



奥村さんと中村（右）です



右2人は担当部役職者、3人目がのり子